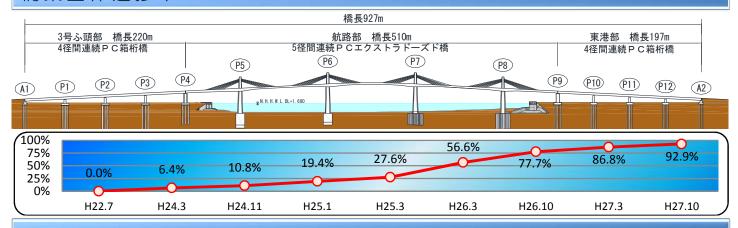


### 橋梁全体進捗率



## 施工中工事のお知らせ~小名浜港東港地区臨港道路航路部上部工事~



# 施工者からの一言(清水・東亜・川田特定建設工事共同企業体 主任技術者 末松竜哉)

現在、主桁が延びてきて航路上空で作業を行っており、航行船舶の安全には細心の注意を払いながら施工を進めております。また、当工事用台船の航行は一般船舶の航行を最優先として、船舶災害防止に努めています。

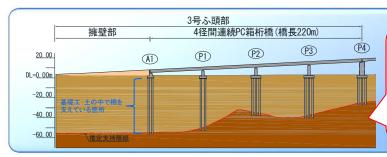
小名浜港内の航行船舶の情報を港湾関係者に共有するために、バース会議を開催し航行船舶 の入出港予定と工事用船舶の配置図を、関係諸官庁とその他関連会社に連絡しております。 時々問い合わせがあるため、皆さん関心を持っておられるのかなと感じております。おかげさまで工事の 方も先が見えてきましたが、安全を最優先とし、最後までやりとげようと思います。

## 臨港道路(橋梁) 施工の軌跡② ~基礎構造(3号ふ頭部)~

### 平成22年7月~平成23年3月にかけて行われた3号ふ頭基礎工の施工について紹介します。

#### ■場所打ち杭(全周回転式オールケーシング工法)

機械によって掘削した孔の中に、鉄筋コンクリートの杭を造るものです。施工方法は、地盤条件および周辺環境 (橋の近くにある建物に影響を与えない)を考慮して全周回転式オールケーシング工法を採用しました。橋をしっか りと支えるため、杭は支持層まで到達しています。(長さは30~60m)

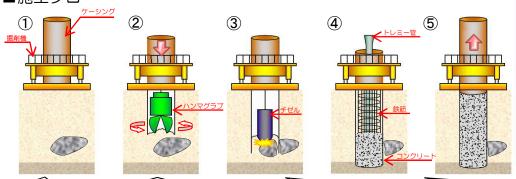


#### 支持層とは…

橋の重さに耐える強さを持つ固い地盤または地層 をいいます。

橋が沈んだり傾いたりしないよう、支持層の上に しっかりと基礎を造ることが重要です。そのため、 設計する前に地盤調査を行い、支持層となる地盤が 地中のどのくらいの深さにあるのか確認します。

#### ■施工フロー



#### 場所打ち杭とは…

1980年頃にフランスで開発されたのが始まりで、その後、各国で新たな技術が開発されて発展してきました。

近年では構造物の大型化、施工地盤の多様化に伴い種々の工夫が加えられ、さらに適用範囲が広がってきています。

今後も低振動低騒音の工法と して、市街地を中心に広く適用 されると思われます。

①位置を確認後、掘 削機とケーシング(鋼 製の筒)をセットしま

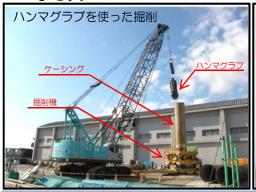
②ケーシングを地盤に回転させながら押し込み、その中の土をハンマグラブで掘削します。(UFOキャッチャーのように土を掴み取ります。)

③ケーシングの先端にはカッターが付いており、大きな石も切りながら掘り進みます。また、必要に応じてチゼル(鉄の棒)を使って砕きます。

④支持層まで掘ったことを確認した後、地上で組み立てた鉄筋を孔の中に入れ、トレミー管を使ってコンクリートを流し入れます。

⑤トレミー管とケーシングを 徐々に引き上げながら所定の 高さまでコンクリートを流し 入れ、杭が出来上がります。

#### ■工事写真







### 『みなとオアシス』ニュース

# ~クリスマスツリー点灯式~



平成27年11月28日(土)am10:30~、みなとオアシスにある「いわき・ら・ら・ミュウ」ではクリスマスツリーの点灯式が行われます。当日は、かわいい園児さん達による合唱の披露とクリスマスツリーの飾り付けなどが行われる予定です。



#### 《ご意見・お問い合わせ先》



#### 国十交诵省

東北地方整備局 小名浜港湾事務所 沿岸防災対策室 〒971-8101 福島県いわき市小名浜字栄町65

TEL 0246-53-7103(担当:千葉·鈴木)

ホームページhttp://www.pa.thr.mlit.go.jp/onahama/index.html facebook http://www.facebook.com/onahama.pa.thr.mlit.go.jp

『東北港湾ビジョン』を強力に推進します ~行動する東北!東北港湾ACT構想~



http://www.pa.thr.mlit.go.jp/kakyoin/info/info007.html

海とみなどの相談窓口 大いに 良くなれ みなと 全国共通フリーダイヤル 0120-497-370